

# 社会福祉協議会

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する民間の団体です



No.138

# みなみあしがら

## 夏休みの思い出



8月14日レッツクッキング  
(斎藤邦雄氏・おやじ倶楽部有志)



8月20日お年寄りから学ぼう  
(草の家)



8月4日ラジオ作り  
(神奈川県電波適正利用推進員協議会)



8月19日避難所生活術  
(災害ボランティアチームDARST)

地域で活躍する方を先生にお迎えし、子ども達の居場所づくりのきっかけとして、バラエティに富んだプログラムに、延べ79名の親子が参加しました。

## みんなが先生 楽しかった寺子屋



7月26日手話教室  
(手話サークルひまわり)

※猛暑のため延期になったネイチャアフィーリング（誰でも楽しめる自然観察会）は日程が決まり次第お知らせします。

第138号  
主な記事  
社協広報誌

夏休みの思い出「寺子屋」…① 夏休みの思い出「しゃぼんだまの会」「車いす探検隊」  
・社会福祉大会のお知らせ・7月豪雨災害義援金活動の御礼・寄付の窓口…②  
30年度社協会員募集中・共同募金…③ お知らせ～おやじの料理教室・おやこお菓子福祉教室・おやこスポーツ福祉教室・災害ボランティア養成講座・理事会報告…④

発行

社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会・共同募金会南足柄市支会  
〒250-0105 南足柄市関本403-2 南足柄市りんどう会館1階  
TEL 0465-73-1575 FAX 0465-74-3276  
ホームページ <http://www.minamisyakyo.or.jp> E-mail [soumu@minamisyakyo.or.jp](mailto:soumu@minamisyakyo.or.jp)



# 夏休みの思い出

一面からの続き

## しゃぼんだまの会

今回は全3回のうち2回は大井町社協と初めてのコラボ。大井町の子ども達と一緒にプール遊びやレクリエーションを通じてにぎやかに過ごしました。ボランティア同士の交流もありました。今年も関本福祉会ご協力のもと、流しそうめ



んも行われ子ども達からも「楽しかった」との声が聞かれました。

## 車いす探検隊



交通バリアフリーに焦点をあてた今年の探検隊。1回目は箱根登山バスの乗車体験。本物のバスを使って車いすの乗降、車内で車いすの固定の仕方や乗り方講座などをクイズ形式で楽しく学びました。午後は文化

会館内でバリアフリーに配慮された場所を探検。2回目は、恒例の大雄山線での乗車体験。簡易スロープを使ったホームからの乗降体験の後はコンビニやヴェルミ内での買い物体験。店員さんや他のお客様さんの優しさに触れました。(有岡本化成さんによる最新式の車いすの紹介も行われました。)

## 今年も開催!

### 社会福祉大会

11月17日(土)午後1時より  
市文化会館小ホール  
(金太郎みらいホール)

第一部では、長年福祉分野で活躍されている方に表彰状と感謝状の贈呈が行われます。



続く第二部では、地域福祉の権威である、大橋謙策氏(東北福祉大学大学院教授)を招き「防災」の視点から日頃の地域福祉活動を考える講演につづき、2つの自治会の代表の方から実践報告をいただきます。また、ロビーでは、市内6地域福祉会にご協力いただき、展示による活動紹介を行います。

地域での福祉活動を振り返り、互いに称え合い、発展する機会にしたいと思えます。皆様お誘い合わせのうえ、ご参加ください。 ※当日は被災地支援物産を販売し、売上の全額を陸前高田市社協へ寄付します。

## 平成30年7月豪雨災害における義援金活動の御礼について

平成30年台風7号及び前線等に伴う西日本を中心とした甚大な豪雨被害に対し、本市社協では街頭義援金の活動、募金箱の設置を行いました。個人や団体で社協に直接来所され義援金を提供された方を含め、多くの方々にご協力頂き御礼申し上げます。 義援金総額(208,618円) お預かりした義援金は神奈川県共同募金会を通じ被災地へお届けします。

## まごころありがとう 寄付の窓口

30.6.1~30.8.31

- 【寄付金】(敬称略)  
悠々会(チャリティーパークゴルフ大会) …3,100円  
匿名(1件) ……200,000円  
いもづるの会 ……70,000円  
アサヒビール神奈川工場 ……100,000円  
【寄付品】(敬称略)  
JAかながわ西湘・JAかながわ西湘女性部・JAかながわ西湘助け合い組織すみれ会 ……タオル・布切れ

なかよしフェスタ【6月2日実施】東日本大震災への義援金 4,384円

## 経験豊かなシルバーパワー いろいろお手伝い致します



- ☆植木の剪定や除草
  - ☆お掃除や襖張り
  - ☆親切なパソコン教室
  - ☆デジタルカメラ撮影講座
  - ☆こどもの一時預かり
- お気軽にお問い合わせください

南足柄市シルバー人材センター  
〒250-0113南足柄市岩原1016-1おかもと福祉館内  
TEL.0465-72-0789 FAX.0465-73-4055

## 当事務所の特色 3つの柱

- ◇財産の管理、税金の相談
- ◇「成年後見」等のお手伝い
- ◇円満な相続及び相続対策のお手伝い

## 税理士法人 押田会計事務所

小田原事務所 〒250-0011 小田原市栄町1-11-16Mビル5F  
TEL.0465-20-1170  
横浜事務所 〒220-0005 横浜市西区南幸2-19-4折目ビル4F  
TEL.045-313-1546  
<http://www.oshidakaikai-tms.or.jp>

## 医療法人 おぎの整形外科・歯科

診療時間  
整形外科 AM9:00~12:00  
PM3:00~6:00  
歯科 AM9:00~12:00  
PM3:00~6:00  
土曜日のみ  
PM2:00~5:00  
休診日 水・日曜・祝日



整形外科 TEL.0465-73-1100  
歯科 TEL.0465-73-2288  
〒250-0105神奈川県南足柄市関本750-1  
<http://www.ogino.or.jp>



# 30年度社協会員募集中

一般会員、賛助会員(事業所・個人)、特別会員の皆様のご協力に心より感謝いたします。皆様の会費は、社協の福祉事業に使われます。

会費納入状況(中間結果)8月31日現在

一般会員 1口600円	賛助会員 1口5,000円	特別会員 1口1,000円	合計
10,184口 6,110,000円	162口 806,000円	30口 30,000円	6,946,000円

## 賛助会員事業所名(敬称略・五十音順)

※他に個人で賛助会員となっておられた方が2名いらっしゃいます。

株アグサ(有)あしがら園芸 あしがら環境保全株(株)足柄観光バス 足柄香粧株(株)足柄ハリカ(有)足柄薬局  
 (福)県西福祉会足柄療護園(有)井川商店 石川医院 医療法人社団いずみ耳鼻咽喉科医院 岩井接骨院  
 株ウォーターケム 株永和商事 大内病院(有)岡本化成 おぎの整形外科・歯科(有)奥津太一商店(有)桶清工業  
 小田原第一信用組合南足柄支店(有)勝又 勝俣名木工業(株)加藤組(株)加登建設(有)加藤自動車整備工場  
 (有)加藤商店 ふるぎや かながわ西湘農業協同組合南足柄支店 かながわ西湘農業協同組合岡本支店  
 (有)川本モータース(医)北小田原病院(有)教文社 玉伝寺(有)クレチ(医)光生診療所 極楽寺  
 (福)足柄緑の会コスモス学園 西念寺 さがみ信用金庫関本支店(株)相模ダクト(有)佐藤修商店 自得寺  
 (有)島屋左官工業所(株)下田組 湘南マイホームサービス株(株)昭和コーポレーション(株)新清(株)神成工業  
 鈴木医院 スナック河(有)瀬戸商店 セブンイレブン岩原店 泉蔵院 善福寺 相日防災株南足柄支店(有)創進  
 相陽工業株本社工場 大雄丸薬局 大雄山最乗寺(有)高橋蔽商店(株)高部金属(株)滝本土建 武尾医院  
 中央労働金庫小田原支店大雄山出張所 長福寺 東海電設株(有)東西運輸 東雄技研株 土岐歯科医院  
 豊玉香料株小田原工場 長崎畜産(株)中商(株)永田組 中谷商工株中沼工場(有)中戸川塗料店(株)ナカネン  
 南開工業株 にじの丘足柄 パナック工業株(有)ばんらい ふくざわ治療院 福田寺  
 富士ゼロックス株竹松事業所 富士フィルム株神奈川工場足柄サイト 富田院(株)フラワーショップよしだ  
 文化堂印刷株(株)ベンカン機工株 宝栄産業株(有)前田介護相談所(有)まました薬局(株)まるだい運輸倉庫  
 (有)ミウラ(有)三橋自動車 南足柄衛生(有)(公社)南足柄市シルバー人材センター(有)三好屋(株)明巧舎  
 諸星産業株足柄LC ホルモン焼柳屋南足柄店(有)山崎組 大和紙器株神奈川工場(有)山野製作所(有)和らぎ  
 株吉野商店(株)ヨネヤマエンタープライズ わかふじ富士フィルム駅前店

共同募金は、戦後復興の一助として福祉施設を中心に支援が行われました。社会の変化のなか、現在では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組み民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

募金は、社協の地域福祉会の支援、ハンディキャブ車の移送サービス事業等のほか、県内の児童養護施設の遊具や障害者施設の福祉車両の整備等に使われます。

皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。(一定の金額を超えた募金をされた場合には税額控除の対象となります)

※商店や事業所でご協力いただける場合には、職員がお伺いいたします。左記までご連絡ください。

連絡先  
共同募金会南足柄市支会  
(社協内) ☎73・1575

共同募金運動が始まりました  
**どぶんの町を  
 良くするしくみ。**  
 皆様のご協力  
 お願いいたします



神奈川共同募金会キャラクター スマトラトラ

出版印刷製本

あなたの原稿を形にします

有明社 教文社

南足柄市広町935  
TEL.0465-74-1404  
FAX.0465-72-1040

福祉用具・販売・レンタル・住宅改修

メディカルサービス

おがもと

南足柄市福泉24-9  
TEL 73-3995

営業日 月~土曜日  
 営業時間 午前9時~午後6時(月~金曜日)  
 午前9時~午後5時(土曜日)  
 休業日 日曜・祝祭日

不用品の整理処分

浄化槽から下水道への切替工事

家の中がスッキリ

蜂の巣・害虫駆除

困ったら何でもご相談ください!!  
(引き取り費用がかかります)

私達は豊かなあしがら地域の自然と環境を守ります。

あしがら環境保全株

本社営業所:南足柄市狩野486  
☎74-0056(代)

営業時間 8:10~17:00(土曜午後・日曜・祝日は休み)

### お知らせ

お問い合わせ・申込み先  
ボランティアセンター  
またはHPお問合せ欄

☎72-2299

※女性センターの駐車場は有料です。

## おやじの料理教室

料理を通じて同世代の人との交流を深めます。講師を中心に、チームワークを発揮して季節感のあるメニューを完成させます。

とき 平成30年10月12日(金)

9時30分～14時30分まで

ところ 女性センター

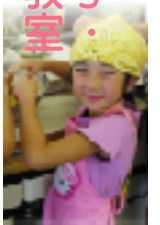
対象 関心のある男性30名

費用 600円(当日お支払いください)

メニュー 出汁を味わう秋の料理

その他 今回より電話での申込みとなります。

## おやこお菓子・福祉教室



福祉に関心のある、お子さんと保護者を対象に市身体障害者福祉協会員を講師に迎え、クッキー作りを行います。初めての方にもやさしい基本のお菓子づくりを学びます。楽しくておいしい1日を体験してみませんか？

とき 平成30年12月8日(土)

9時30分～14時30分(昼食は用意します)

ところ 女性センター

対象 小学1年生以上の親子15名程

費用 一人あたり200円(当日お支払いください)

メニュー 小学校にチラシを配布します。

その他

## おやこスポーツ・福祉教室



障がい者スポーツおよびバリアフリースポーツを体験します。大人も子どもも、どの年代も一緒に楽しむためのルールを楽しく学びます。

とき 平成30年11月24日(土)

10時～14時30分

ところ 南足柄市体育センター

第3体育室・第3ミーティングルーム

対象 市内在住の親子、障がい者40名

主催 南足柄市身体障害者福祉協会

その他 申込み方法など、詳しくはホームページに掲載します。

※バリアフリースポーツ：障がい、年齢、男女の性別も関係なく参加できるスポーツ

### 理事会報告

◆9月20日(木)

#### 議題

△副会長の互選について

△社会福祉大会の開催内容並びに社協表彰規定に基づく表彰および感謝について

△平成30年度一般会計収入支出補正予算について

△規程の一部改正について



5月25日に答申された平成29年度地域福祉活動計画実施状況の評価を、ホームページに掲載しました。ご覧ください。

## りんどう便り



「避難所は『我慢が当たり前』の場所ではない」(4月17日NHK「おはよう日本」)を見て、日本の避難所の多くは、スフィア基準(人道対応に関する国際的な最低基準)を下回り、ソマリアの難民キャンプより悪いということにショックを受けました。

一方イタリアでは大規模災害が起きると、州単位の専門機関が被災自治体の要請を待たずに出発、トラック数十台で被災地に入り、家族単位のテントやトイレとシャワーが一体になったユニット、キッチンカーと食堂を48時間以内に設営します。

登山家の野口健さんは、国内外の被災地を支援する中で、日本の避難所の劣悪な環境に気づき、熊本地震の被災地で始めたのが「テント村」です。家族だけで過ごせるスペースもあり、この時に参考にしたのが、スフィア基準でした。避難所で死なないうために、海外で当たり前のように使われているスフィア基準が如何に大事であるかを、すべての人に知ってほしいと思いました。

(広報委員 澤口京子)

## 自助力を共に高めています

### 災害ボランティア養成講座

これまで避難所生活術を「非常食」や「ペット」など、新たな視点で取り上げてきました。

6月22日に開催した「ペットから学ぶ防災と避難所」では、災害ボランティアチームDARSTの真壁賢一氏から飼い主が事前にしておくべき対策と事例を学び

ました。後半は、具体的な事例を想定したグループワークで、活発に意見交換を行いました。

現在、災害ボランティアは28名まで増えています。今後、平成30年7月豪雨の被災地支援に行った方たちからの報告会や、実践型の防災ゲームなどを企画中です。ホームページなどでお知らせしていきますので、ご覧ください。